



2024年12月13日

各 位

会 社 名 株式会社グローバルキッズ COMPANY  
代表者名 代表取締役社長 中正 雄一  
(コード：6189、東証スタンダード)  
問合せ先 執行役員 CFO 福田 修司  
(TEL. 03-3221-3770)

### 不適切保育の発生及び改善状況に関するお知らせ

当社の連結子会社である株式会社グローバルキッズが運営する保育所において、以下のとおり不適切保育が行われておりましたことを報告いたします。

このような事態を招き、不適切な保育を受けられた園児と当該施設の園児及びその保護者の皆様をはじめ、行政関係者、株主等すべてのステークホルダーの皆様にご迷惑をおかけしておりますことをお詫び申し上げます。

#### 記

#### 1. 概要・経緯

2024年7月中旬に当社運営の認可保育所「グローバルキッズ池上園」に勤務していた元職員が当該施設の園児に対し不適切な保育を行ったことが発覚、直ちに大田区に報告いたしました。大田区の指導に基づき調査を実施した結果、走る園児を保育室に戻す際に押して転ばせ放置する等の行為があったことを確認しました。

本事案の公表時期につきましては大田区と継続的に協議を行い、大田区議会こども文教委員会において本事案が報告された本日、当社において開示することといたしました。

#### 2. 主な再発防止策の概要と取組状況

本事案の発生した背景等から、主に施設の風土改善に向け、体制整備や研修等、以下の再発防止策に取り組んでおります。

- 施設職員体制の大幅な体制強化を実施
- 実践的でより浸透が期待できる研修の実施
- 保育士一人ひとりの自身の保育の振り返り
- 職員間コミュニケーションの改善
- 本部側の体制強化と業務サポート
- 定期的モニタリング

#### 3. 現在の当該施設の状況と今後の対応

当該施設の体制が大幅に強化され、新施設長のもと施設職員と本部の関係職員が一体となって再発防止策を推進しており、本日現在、当該施設において不適切な保育は報告されておられません。

これまで培ってきた意識の変革や風土改革には、一定の時間と不断の努力が必要であると考えています。当該施設においては引き続き再発防止策の徹底と継続、改善状況に応じた防止策の更新と実行を行うとともに、管理体制の強化および施設運営のサポート、当該施設職員への指導と働きやすい環境づくりに努めてまいります。

また、本事案を風化させずに役職員一人ひとりが重い教訓ととらえ、グループ全施設において同様の事案を起さぬよう、子どもの人権に配慮した安心安全な施設運営に向けた取り組みを実施し、信頼回復に努めてまいります。

#### 4. 今後の見通し

本件による2025年9月期の連結業績に対する影響は軽微であります。開示すべき事項が発生した場合には、速やかにお知らせいたします。

以 上